

令和7年度 次世代創出PBL推進事業
実施報告書【地域創造推進実践校用】

学校番号	16
学校名	富山県立富山商業高等学校

重点課題	地域社会、産業界等と連携した実践型教育による「イノベーター」の育成	
課題設定の趣旨	本校の中長期ビジョンにより、生徒に①愛され信頼される人間力、②課題解決力、③ビジネスの理解力・実践力の3つの力を、デザイン思考により身につけさせ、課題設定力・解決力も育む。 地域と連携した実践活動を通して、課題を正しく捉え、創造力を駆使して「課題発見」及び「課題解決」能力を育む。	
中長期ビジョンを実現するための今後の重点事項	デザイン思考により地域の問題解決に取り組み、課題設定力・解決力を育む。 地域と連携した実践活動によりアントレプレナーシップを育み、課題解決力とビジネス実践力の素地を醸成する。	
実施内容 (具体的に記入する)	A(目的)「デザイン思考」を活用し、地域社会の課題を自分の課題としてとらえ、ビジネスに関する幅広い知識や課題の発見力・設定力・解決力を身につけ、多角的な視点と主体的な考えより、社会に変革をもたらせる生徒の育成を図る。 (実施内容) ・大学や産業界、行政、地域などと連携した特色・魅力ある教育活動の実践講座を受講(アントレプレナーシップ・デジタルマーケティング講座) ・デザイン思考による、課題解決学習実践講座(地域社会の問題解決策を実践的に提案・具体化) ・企画を商品化し、県内や県外で販売 ・地域や関係者に公開する成果発表会 B(目的)「デザイン思考」を活用し、地域と連携した実践活動を通して課題の発見力・設定力・解決力を身につけ、地域から愛され信頼される人間力を涵養する。 (実施内容) ・富山大学、企業によるキャリアガイダンス、ワークショップ ・地元のプロスポーツチームと連携したフィールドワーク ・イベントの企画と実践 ・地域や関係者に公開する成果発表会の開催	
取組の成果 (プロジェクト学習推進の観点から)	・専門家や企業人を招聘し、専門的なアイデア創出やビジネスモデルの構築を中心としたプログラム、実践的な内容を重視したプログラムを実施することにより、アントレプレナーシップを育み、将来の産業構造の変革を起こす意欲を持ち、起業や新事業創出に挑戦する人材育成に繋げることができた。 ・大学・産業界、地域や同窓生と連携した「デザイン思考」を活用し、地域特産品を活かした商品開発プロジェクトを教材として、社会問題の解決策を積極的に考える実践的な課題解決学習となった。 ・新しい課題を解決する能力を身に付け、ビジネスに新たな変革をもたらせる人材の育成に繋げることができた。 ・自分たちの企画を具体化し、「PDCAサイクル」による評価をふまえ、「問いを立てる力」を身に付け、ビジネスに新しい価値を生み出す探究的学習を行い、キャリアプランニングを養い、自己実現・進路実現に結びつけることができた。	
対象者(学年・人数など)	全校生徒 701人	
実施実績	4月	B大学教授・大学生協働による地元プロスポーツチーム試合観戦者調査フィールドワーク
	5月	Aデザインシンキング概念とプロセスの説明
	6月	A共感・仮説設定ワークショップ、デザイン思考とデジタルマーケティングについて、問題定義・創造ワークショップ
	7月	Aデザイン思考の検証・改良 B調査データの検証ワークショップ
	8月	
	9月	B 大学・企業によるキャリアガイダンス、ワークショップ
	10月	Aデザイン思考とプロトタイプ検証 B大学教授・大学生と共同研究・フィールドワーク
	11月	A結果検証からの改善施策ワークショップ・商品販売
	12月	B地元プロスポーツチームとの共同研究・イベント調査
	1月	ABデザイン思考講座振り返り ABとやま探究フォーラム成果発表
	2月	A県外で商品販売 B地元プロスポーツチームとの共同研究・イベント実施
3月		